

# 令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【白幡中学校】

⑥	次年度への課題と授業改善策
知識・技能	
思考・判断・表現	

①	今年度の課題と授業改善策	
	学習上・指導上の課題	授業改善策【評価方法】
知識・技能	<学習上の課題>基礎学力は全国平均・市平均よりも高いが、学んだ知識を実生活に生かす意識が低く、行動も少ない傾向が強い。 <指導上の課題>各教科で学ぶ内容が実生活にどう生かせるか、応用できるかといった問い(発問)が授業設計されていることが少ない。	各教科の単元の始まりに本単元を学ぶ意味や価値、実生活にどう生かすことができるかなどをきちんと生徒が考える問いと時間を確保する。
思考・判断・表現	<学習上の課題>物事を批判的に考えることが弱い、もしくは発想がない。自分の考えを主張する、発信することに課題がある。 <指導上の課題>生徒が深く思考するために十分な時間の確保が必要だが、学習内容が多く、じっくりと考える時間が確保しづらくなっている。	学習内容について多面的・多角的に捉えるために、各教科の見方・考え方が働く問いの工夫を行う。単元の中に適切な量と順序で生徒が思考できる時間を確保するためにカリキュラム・マネジメントを行う。

⑤	評価(※)	調査結果 授業改善策の達成状況
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能		①児童生徒による振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

①結果分析(管理職・学年主任等)  
②詳細分析(学年・教科担当)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し
	評価(※)	授業改善策の達成状況
知識・技能		変更なし
思考・判断・表現		変更なし

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)